



西川中学校通信

発行日 令和7年1月29日(水) 第11号
ホームページ <http://www.nishichu.city-niigata.ed.jp>
〒959-0422 新潟市西蒲区曾根1828番地3 Tel 0256-88-3148

1年生	63名
2年生	89名
3年生	66名
全校	218名

「夢をもって日々を生きる」「今やらなきゃダメだ」

校長 大平 淳一

令和7年が始まりました。巳年です。へびは脱皮をくりかえすことなどから、再生、再挑戦、さらなる発展の年などとさかんに言われています。

冬季休業前後の全校集会では、「1年の計は元旦にあり」ということわざをもとに、1月1日の朝あるいは午前、つまり元旦に目標を立てることの大事さを話しました。私自身の目標は、漢字1字で「和」としました。平和の「和」、おだやかな、「和」やかな1年にしたいと考えたからです。重点目標で言えば「にこやか」な1年ということになります。

目標を立てる場合の参考として、年末に見たNHKのテレビ番組「耳をすませば」の内容を紹介しました。昨年亡くなったお二人のことを取り上げた番組です。お一人は俳優の西田敏行さん、もう一方はオーケストラ指揮者の小澤征爾さんです。

俳優である西田さんのメッセージ。演じることは「これでできたみたいなのは決してない世界。生きている間はずっと求め続ける世界」。俳優である自分は、見てくれている皆さんに夢を届けるために、「これからもずっと夢をもって、日々を生きる」と言われていました。

指揮者の小澤さんのメッセージ。「今やらなきゃダメだと僕は思う。それはやっぱり音楽家だからかな。音楽って今のものなのですよね。音楽って今この音を鳴らさなきゃいけない。そういうのがあるから。そういう頭になっているのかもしれない。僕は。」と話されていました。

これらのメッセージを聞いて、私は以下のように思いました。私の目標は「和」。平和な1年にしたいのです。私は、学校の先生、教員ですから、生徒皆さんの可能性は無限大だと、「夢」をもつことが大事だとしっかりと語っていこう。そのために、皆さんや先生方と共に学習も活動も「今」しっかりと行って、学校生活を充実させよう。それが「和」につながっていくことになると思います。

1月20日、生徒総会がありました。生徒会本部が数年ぶりに歌うことを提案した生徒会歌には「理想と夢を共に語り」との歌詞があります。夢や希望をもち、それを仲間と確認し合ってほしいと思います。そして、皆さん自身の立てた目標を目指して、令和7年も日々しっかりと学校生活に取り組んでいきましょう。



冬休み明け全校集会 (R7.1.9)



生徒総会 (R7.1.20)

生徒会 本部役員・専門委員長 委嘱式・引継式が行われました

1月27日(月)、生徒会本部役員と専門委員長の委嘱式・引継式が行われました。

まず委嘱式が行われ、新生徒会長から、新本部役員と新専門委員長へ委嘱状が手渡されました。その後、これまで本部役員・専門委員長を務めた3年生から新役員へ文書ファイルを受け渡す「引継式」が行われました。

新役員を代表して、新本部役員と新整美委員長の生徒が挨拶し、「生徒会が身近なものと思ってもらえるように努力していきたい」「学校生活がより豊かになるような工夫をしていきたい」と、決意の言葉を述べました。



委嘱式



新本部役員・新専門委員長の皆さん



引継式

学校給食週間

栄養士、調理員の皆様が西川中を訪問されました

1月20日(月)～24日(金)は西川地区学校給食週間でした。この1週間は、「(昔の給食)おにぎり・焼き魚・漬物」「(新潟の郷土料理)のっぺ、ぶりカツ」など、毎日特色あるメニューの給食が出されました。

23日(木)には、西川学校給食センターから、栄養士、調理員の皆様が来校されました。給食時の「お昼の放送」で、一度に約700食もの給食を作る苦労や、安全でおいしい給食を作るために心掛けていることなどをお聞きました。その後全学級を訪問し、給食委員の生徒から、いつもおいしい給食を作っている感謝の気持ちを込めて、メッセージカードが手渡されました。

各学級では、生徒から、栄養士、調理員の皆様にメッセージカードが手渡されました。



この日のメニューは「地場産給食」新潟県産ポークのしょうが焼き 西蒲産のきりぼしナムル 新潟県産たいなじりなどでした。

